

令和5年度社会福祉法人長洲町社会福祉協議会事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

I 総務課

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせるための支援とし、地域福祉活動では地域住民が相互に支え合える地域づくりのため、ふれあい地区社協活動を中心とした見守り活動や公民館活動への支援を実施しました。

また、様々な問題が複合して起こる生活上の課題に対応するため、関係機関と連携を図り引きこもりや社会的孤立の問題、権利擁護、生活困窮世帯に対して、寄り添いながら支援を行いました。

1 理事会、評議員会の開催

(1) 理事会

回数	日時	審議事項
第1回	5月30日(火) 午前10時～	<ul style="list-style-type: none">・令和4年度事業報告及び決算の承認について・役員(理事及び監事)の改選について・令和5年度定時評議員会の招集について・令和4年度日赤募金会計決算について・令和4年度資金収支予算の流用について
第2回	書面決議 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none">・会長1名選定について・副会長1名選定について
第3回	3月19日(火) 午前11時～	<ul style="list-style-type: none">・令和5年度資金収支予算書の第1次補正予算について・令和6年度事業計画及び予算について・令和5年度第2回評議員会の招集について・令和6年度日赤募金会計予算について・令和5年度資金収支予算の流用について・令和5年度決算賞与の支給について・第五次長洲地域福祉活動計画の作成について

(2) 評議員会

回数	日時	審議事項
第1回 定時	6月14日(火) 午前10時～	<ul style="list-style-type: none">・令和4年度事業報告及び決算の承認について・任期満了に伴う役員(理事及び監事)の選任について
第2回	3月26日(火) 午前10時～	<ul style="list-style-type: none">・令和5年度資金収支予算書の第1次補正予算について・令和6年度事業計画及び予算について・第五次長洲町地域福祉活動計画の作成について

(3) 監査

回数	日時	内容
第1回	5月17日(水) 午後1時～	<ul style="list-style-type: none">・令和4年度決算に係る監査

II 地域支援の重点事業の成果及び実績

1 地域住民の参加と協力による地域福祉活動の推進

ふれあい地区社協の活動に対し支援を行いながら、住民主体による地域課題が解決できるよう地域福祉活動の推進に努めました。

また、見守り活動を実施している関係団体による地域の現状及び見守り活動の状況等を情報共有し、より地域の現状を把握するための見守り会議を開催しました。

(1) ふれあい地区社会福祉協議会

ア 役員会・代表者会議

区分	日時	場所
第1回役員会	8月16日(水) 午前10時～11時	ふれあいセンター
第2回役員会	11月8日(水) 午前10時～11時	
第3回役員会	12月14日(木) 午前10時～11時	
第4回役員会	3月6日(水) 午前10時～11時	
第1回代表者会	4月17日(月) 午前10時～11時	ふれあいセンター
第2回代表者会	9月19日(火) 午前10時～11時	

イ ふれあい地区社協校区别研修会

日時	校区	参加者人数	内容
8月25日(金) 10:00～12:00	清里校区 (梅田公民館)	13人	地域における課題や支え合いの仕組み等をワークショップ形式で検討
9月2日(土) 10:00～12:00	腹赤校区 (清源寺公民館)	33人	
9月16日(土) 10:00～12:00	長洲校区 (町民研修センター)	27人	
9月16日(土) 13:30～15:30	六栄校区 (地域福祉センター)	38人	

ウ ふれあい地区社協合同研修会

- ・日時 11月18日(土) 13時30分～15時40分
- ・場所 ながす未来館
- ・参加人数 209人
- ・内容
 - (1) オープニングアトラクション
長洲・腹赤中学校吹奏楽部による演奏
曲名：「まつり」、「ジャンボリーミッキー」、「腹赤中校歌」、「アイドル」、「長洲中校歌」、「ダンスホール」、「ダンシングヒーロー」
 - (2) 地域の活動報告
テーマ：「赤田区のふれあい活動について」
発表者：梅木 誠氏(赤田区)、中原 仁氏(大塚食品)リン氏、トアン氏(ベトナム実習生)
 - (3) 休憩
 - (4) 地域の活動紹介
大明神区：洋裁クラブの紹介
梅田区：大正琴の披露
新山区：踊りの披露
 - (5) 抽選会

(2) ボランティアセンター事業の推進

ア ボランティア活動育成事業

- (ア) ボランティア協力校指定事業 町内小学校4校 中学校2校
- (イ) ボランティア団体活動支援金の助成 4団体
- (ウ) クリーンウォークの実施 (共催：町手をつなぐ育成会、町役場)
 - ・日 時 11月3日(金) 9時～10時30分
 - ・実施場所 中道児童公園周辺、ひまわりの里周辺
町浄化センター周辺、長洲港海岸
 - ・参加人数 198人 (中道児童公園：108人、ひまわりの里：37人
町浄化センター：40人、長洲港海岸：13人)

イ 総合学習

ボランティア協力校からの依頼に対し、福祉を身近に感じる体験学習を目的に、社協職員の指導で、車いす・高齢者疑似体験、外部講師を招いて点字体験を行い、福祉教育の推進を図りました。また、体験学習の内容を深めることを目的に、本会の概要について紹介しました。

(単位：人)

期日	内容	学校名	参加者数
6月27日(火)	町社協の紹介	腹赤小学校	42
7月7日(金)	車いす・疑似体験	腹赤小学校	42
10月5日(木)	町社協の紹介	清里小学校	18
10月11日(水)	点字体験	腹赤小学校	42
10月20日(金)	点字体験	六栄小学校	30
12月4日(月)	町社協の紹介、車いす・疑似体験	六栄小学校	30
12月15日(金)	点字体験	清里小学校	18
2月8日(木)	車いす・疑似体験	清里小学校	18

(3) 児童・青少年福祉活動

ア 新小学一年生への援助

入学児童121人分の入学祝として(れんらく袋)を贈呈しました。

イ 子どもデイサービス事業

日 時 8月2日(水)、3日(木) 9時～16時

場 所 町ふれあいセンター2階

参加人数 小学校1～3年生21人、ボランティア4人、職員4人、
実習生1人

内 容 8月2日(水)

午前：夏休みの宿題 午後：ボーイスカウトとの交流

8月3日(木)

午前：夏休みの宿題 午後：クリーンパークファイブの見学

(4) 各団体への支援活動

期日	内容	支援団体	場所
8月5日(土)	ひまわりの里夏祭り協力支援	ひまわりの里	腹赤小グラウンド
11月1日(水)	玉名郡球技大会協力支援	身体障害者福祉協議会	町総合スポーツセンター

2 赤十字講習会

(1) 地域の講習会開催

熊本地震の経験、繰り返される風水害など防災・減災への意識の高まりから、いざという時に役立つ知識や技術を身につけることを目的に開催しました。

(単位：人)

期日	行政区	内容	参加者数	場所
7月23日(日)	古城	たたみ三角巾を使った手当や、1人で行える救護等	30	古城公民館
7月30日(日)	東荒神	高齢者に多い事故と病気の予防と手当	30	東荒神公民館
11月26日(日)	上沖洲	心肺蘇生法とAEDの使い方	90	上沖洲公民館

3 福祉サービス相談窓口としての機能の充実

(1) 心配ごと相談所

毎月第3火曜日に弁護士による相談所を開設しました。(単位：件)

相談内容	生計	家族	離婚	財産	住宅	その他	合計
件数	1	1	2	9	6	4	23

※ 令和4年度相談件数37件

(2) 生活福祉資金貸付・小口貸付

(平成12年度 熊本県社会福祉協議会より申請受付事務を受託)

低所得・障がい者・高齢者世帯の方などに、県社協の資金貸付事業の「生活福祉資金貸付事業」や本会の小口資金貸付事業「福祉金庫」で経済的に支えるとともに、生活の安定や自立支援に向け対応しました

ア 生活福祉資金貸付事業

(単位：件)

種別	相談件数	申請件数	決定件数	対象外・相談のみ
福祉資金貸付	18	1	0	17
教育支援資金貸付	0	0	0	0
総合支援資金貸付	0	0	0	0
緊急小口資金貸付	14	0	0	14
不動産担保資金	0	0	0	0
償還免除申請	1	1	1	1
償還手続き	0	0		0
償還猶予・減免	1	0		0
計	34	2		32

イ 福祉金庫貸付事業

(単位：件)

種別	相談件数	申請件数	決定件数	不承認件数	取下げ件数	対象外・他制度等
令和5年度	3	1	1	0	0	2

令和4年度	0	0	0	0	0	0
-------	---	---	---	---	---	---

4 地域福祉権利擁護事業

利用者との契約に基づき、認知症や知的障がい、精神障がい等により日常生活を営むのに支障がある方に対し、福祉サービスの利用に関する相談に応じ、助言を行いました。また、福祉サービスの提供を受けるために必要な手続きや費用の支払いを支援し、安心して在宅生活を継続できるよう一連の援助を行いました。

(単位：人)

実利用者数	年度当初利用者数	新規契約	契約解除	支援員数	対応回数(回) (支援員・職員対応)
12	14	3	5	4	648

※ 実利用者数内訳 認知症10人 知的障害者2人 精神3人 その他1人

※ 令和3年度実利用者数13人、対応回数976回

5 安心よりそい生活支援事業

地域福祉権利擁護事業の補完的サービス、または対象外の方も利用できるサービスとして「安心よりそい生活支援」として実施しました。

(単位：人)

年度	実利用者数	年度当初利用者数	新規契約者	契約解除者	対応回数(回) (職員対応)
令和5年度	7	4	2	2	205
令和4年度	3	7	0	4	272

6 受託事業

(1) 安心生活基盤構築事業

日常生活を送る上での困りごとの解消を図るため、地域住民相互の支え合い活動の一つとして有償ボランティア「ささえあい」事業を展開しました。

ア 有償ボランティア利用実績報告

(単位：件)

利用内容	令和5年度	令和4年度	利用内容	令和5年度	令和4年度
掃除・片付け	77	66	買物	21	41
洗濯	2	0	薬の受取	6	10
ゴミ出し	650	813	合計	756	930

※ 協力会員活動実人数 26人

利用会員利用実人数 30人

イ 令和5年度協力会員及び利用会員数について (単位：人)

	協力会員数	利用会員数
新規登録者数	1	11
令和5年度辞退者	4	6
累計	118	77

(2) 生活困窮者総合相談支援事業

生活保護に至る前から生活困窮者の相談に対応し、生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、民間支援事業を活用しながら行政や他機関と連携し、自立に向けた相談支援、就労支援を行いました。

(単位：人)

支援内容	令和3年度 から継続	新規相談 件数	継続支援中 (就労支援等)	終結・終了
令和5年度	51	43	51	4
令和4年度	15	42	15	7

(3) 緊急対応生活支援事業

生活費がなく食材がない、ライフライン(電気・ガス・水道)の料金等未払いによる供給停止により、生活を維持できない状態にある世帯へ食材の現物支給を行いました。
(単位：人)

支援内容 支援件数	支援人数	食材費	備蓄食材 配布	水道光熱費	宿泊費
令和5年度	19	0	27	0	0
令和4年度	18	1	28	0	0

7 子育て支援・児童健全育成事業の推進

(1) 子育て支援センター事業

子育て支援の拠点として、子育てに関する関係機関との調整を図り、相談や指導を行い、孤立しがちな子育て期の親子が安心して過ごせる場所の提供や、同世代の子を持つ親同士の情報交換や相談、交流ができるように「にこにこサロン」及び「1歳の誕生会」その他を開催しました。

また、子育て支援センターの行事や内容を周知する為、「にこにこ通信」の発行や、「愛情ねっと」「母子モ」「インスタグラム」の配信を行い、多くの町内の方に「子育て支援センター」を知っていただけるように、行事内容を充実させ実施しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の予防対策として、製作や食事の際は1組で1台のテーブルを使用してもらい、遊具・玩具・床・ドアノブ等の消毒を次亜塩素酸で行いました。

(単位：人)

開館日数	利用者延人数		一日平均利用者	
305日/年間	大人	1,606	大人	5.2
	幼児	1,891	幼児	6.1

台風接近のために休館した日 → 7月1日(土)、8月9日(水)

ア 各種行事 (開催場所：子育て支援センター)

期日	行事内容及び参加者数	
毎月第1木曜日 (変更有)	◆にこにこサロン (募集定員：5～10組) 4月：おはなし会 6月：食育 8月：手形足形アート 10月：子育て講演会「脳の使い方でも変わる」 11月：アロマハンドマッサージ 12月：クリスマス会 2月：豆まき	5月：リトミック 7月：七夕 9月：ミニ運動会 1月：幼児安全法 3月：ひなまつり
	令和5年度延べ参加者数：大人 114人 幼児 110人	

	令和4年度延べ参加者数：大人 75人 幼児 90人	
4月26日(水) 10月25日(水)	◆はいはい・よちよち大会(年2回) 大人 14人 幼児 14人 大人 19人 幼児 19人	
	令和5年度：大人 33人 幼児 33人	
	令和4年度：大人 31人 幼児 28人	
中止	◆人形劇鑑賞会(年1回) ※世代間交流事業(児童館と合同) ※令和4年度中止	
3月20日(水・祝)	◆コンサート(年1回) ※世代間交流事業(児童館と合同) ※世代間交流事業であるが、新型コロナウイルス感染症の現状を考え子育て支援センター(にこにこサロン)のみで募集する。	
	令和5年度：大人 23人 幼児 23人 児童3人	
	令和4年度：大人 31人 幼児 28人	
4月10日(月) 7月10日(月) 10月16日(月) 1月15日(月)	◆ベビーマッサージ(年4回) 大人 6人、 幼児 6人 大人 2人、 幼児 2人 大人 6人、 幼児 6人 大人 6人、 幼児 6人	
	令和5年度 参加者合計40人 大人20人 幼児20人	
	令和4年度 参加者合計24人 大人12人 幼児12人	
	講師： 藤本喜美氏	
5月18日(木) 8月17日(木) 11月16日(木) 2月15日(木) (ボディケア)	◆からだバー(年4回) 大人 3人、 幼児 3人 大人 3人、 幼児 3人 大人 3人、 幼児 2人 大人 4人、 幼児 4人	
	令和5年度 参加者合計 25人 大人13人 幼児12人	
	令和4年度 参加者合計 33人 大人15人 幼児19人	
	講師： 有働貴恵氏	
6月12日(月) 9月11日(月) 12月18日(月) 3月11日(月)	◆バランスボール教室(年2回) 大人 5人、 幼児 5人 大人 3人、 幼児 3人 大人 8人、 幼児 8人 大人 5人、 幼児 5人	
	令和5年度 参加者合計42人 大人21人 幼児21人	
	令和4年度 参加者合計40人 大人19人 幼児21人	
	講師： 山下いずみ氏	
毎月第3金曜日 (年12回)	◆1歳の誕生会 参加者数：大人 54人、幼児 53人、	
	令和5年度参加者 対象者88組中 参加者35組 カードのみ0組	
	令和4年度参加者 対象者99組中 参加者32組 カードのみ3組	
毎週火曜日	◆ごきげんタイム 内容：今月のうた・手遊び・ふれあい遊びうた・折り紙 ・シール遊び・お話会・製作 等	
	令和5年度 参加者合計 大人 177人 幼児194人	
	令和4年度 参加者合計 大人 135人 幼児176人	

毎月第1水曜日	◆レッツプレイ・イングリッシュ 講師 カレン 氏 参加者 大人48人 幼児52人 令和4年度参加者 大人33人 幼児39人
5月25日(木) ～27日(土) 11月23日(木) ～25日(土)	◆おゆずり会 ・密を避けて、期間を3日間にして場所を2階会議室で行う。 5月 参加者 大人64人 幼児49人 11月 参加者 大人92人 幼児106人 令和5年度 参加者合計 311人 大人156人 幼児155人 令和4年度 参加者合計 229人 大人129人 幼児100人
毎月第4水曜日	◆地域支援活動 町保健センターで行われる乳幼児健診支援「2か月広場」に出向いて、子育て支援センターの周知活動を行う。

(2) ファミリーサポート事業

幼児・児童を子育て中の保護者が「安心して楽しく子育てできるよう」に援助を受けると、援助を行う方との会員登録制度による相互援助活動により、家庭的保育の支援を行う体制をとりました。

(3) 児童館事業

児童に健全な遊びの場を与え、いつでも気軽に利用できる環境づくりに努め、健康の増進や情操を豊かにするような事業を計画し、児童館の周知や各機関との連携を図りながら少年期の子育て支援を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の対策として、利用者の使用後は次亜塩素酸での拭き取り消毒を行いました。

期日	行事内容及び参加者数
5月 3日(水)	◆児童館まつり 参加者 (児童、幼児) 合計約230人 ・製作「色あわせパズル」「ストロー飛行機」 ・くじ引き
6月17日(土)	◆児童館クラブ (会員 20人) ・交流会 参加者19人
7月15日(土)	・陶芸絵付け教室 参加者18人 講師 小岱作業所
8月 5日(土)	・環境教室、万華鏡作り 参加者18人 講師 県環境センター 吉海先生
9月16日(土)	・プラホピー作り 参加者17人 講師 豊野少年自然の家 出前講座 松本先生
10月21日(土)	・防災教室、パッククッキング教室 参加者19人 講師 日吉 雪子 氏
11月18日(土)	・ヨガ教室 参加者11人 講師 大瀬良 麻利弥 氏
12月16日(土)	・クリスマス会 参加者19人
1月20日(土)	・ダンス教室 参加者12人 講師 トウレ 絵理 氏

2月17日(土)	・アロマハンドトリートメント 講師 原田 加代子 氏	参加者15人
3月16日(土)	・お別れ会	参加者17人
令和4年度 10回実施		参加者 合計161人
7月 8日(土)	◆レッツプレイ (会員 15人) 場所 ふれあいセンター2階 会議室 公民館2階トレーニング室 ・レクリエーション 講師 豊野少年自然の家 出前講座	参加者10人
8月12日(土)	・コーディネーショントレーニング 講師 有働 貴恵 氏	参加者 8人
9月 9日(土)	・キッズヨガ 講師 藤本 喜美 氏	参加者 8人
10月14日(土)	・ダンス教室 講師 トウレ 絵理 氏	参加者 9人
令和4年度 4回実施		参加者 合計31人
11月11日(土)	◆カルチャー教室 ・パン作り	参加者10人
12月 9日(土)	・入浴剤作り 講師 原田 加代子 氏	参加者17人
2月10日(土)	・筆遊び 講師 馬淵 幸紀 氏	参加者 7人
3月 9日(土)	・小物作り 講師 吉田 隋子 氏	参加者 7人
令和4年度 4回実施		参加者 合計38人
1月 6日(土)	◆新春書初め大会 講師 竹本 みどり 氏	参加者26人
令和4年度		参加者24人
夏休み期間中 8月10日(木) 8月22日(火)	◆出前講座 (長洲町内小学校学童) ・夏休み期間中 六栄・腹赤・長洲・清里小学校の学童へ出向いて製作の指導を行う 内 容 牛乳パックで万華鏡作り	参加者 学童児童84人
令和4年度		参加者合計93人
2月11日(日)	◆出前講座 (公民館フェスタ) ・公民館フェスタの児童館ブースに製作用材料を置く 内 容 牛乳パックで万華鏡・紙皿のこま	参加者23人
3月20日(水・祝)	◆コンサート (世代間交流事業) ピアノとバイオリンの生演奏	参加者51人
令和4年度 にこにこサロンで実施		参加者50人

Ⅲ 地域包括支援課

1 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 地域住民の健康寿命延命を目的として、早期にフレイル予防への意識づけができるよう周知や講話を行いました。(行政区 23 箇所 計 178 人)

(※フレイルとは、加齢により心身が老い衰えた状態のこと)

【その他】

(単位：人)

日付	会場	内容	参加者数
R5年8月2日 (水)	地域福祉 センター	シルバーヘルパー構成講座 「訪問時の気づきのポイントについて」	11人
R6年1月15日 (月)	赤崎区公 民館	元気あつぷ体操教室参加者向け講話 「赤崎区公民館へようこそ 2024年皆さんはど んな1年にしたいですか?」	19人
R6年3月31日 (日)	赤崎区公 民館	赤崎区老人会会員向け講話 「人生100年時代 皆で若返り大作戦気軽に取り 組めるフレイル予防ちょい足しポイント」	33人

(2) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

対象者(人)	訪問(電話)回数	訪問結果
健康不明者	4	4回
健康状態確認済		
フレイル該当	6	13回
		訪問によりフレイル啓発を実施 1名はふらすアップ教室へ つながった。

(3) 後期高齢者保険切替時の基本チェックリスト確認・予防啓発

基本チェックリス ト確認人数(人)	基本チェックリス ト該当者人数(人)	地域支援事業へ繋 いだ人数(人)	介護保険申請とな った人数(人)
255	105	3	0

※基本チェックリスト(運動・口腔ケア・栄養・閉じこもり・認知症・うつ)

※フレイル予防は、げんきの館の各教室についてチラシにて周知啓発を行った。

2 総合相談支援事業

(1) 相談実績(回数)

相談方法	R5年度 相談件数	R4年度 相談件数	相談方法	R5年度 相談件数	R4年度 相談件数
来所	1,657	954	メール	9	0
電話	2,393	1,772	その他	39	46
訪問	960	754	計	5,522	3,682

情報提供	464	206
------	-----	-----

(2) 相談対象者との関係 (回数)

相談関係者	R5年度 相談件数	R4年度 相談件数	相談関係者	R5年度 相談件数	R4年度 相談件数
本人	1,881	1,421	区長	76	77
家族	1,252	967	近隣	74	40
関係機関 (行政・社協)	672	256	その他	35	336
ケアマネ・ 事業所	747	333	医療機関	523	134
民生委員	262	118	計	5,522	3,682

(3) 相談内容 (回数)

相談内容	R5年度相談件数	R4年度相談件数
介護に関すること	1,276	717
介護保険に関すること	1,413	906
地域支援事業に関すること	436	448
健康管理や医療保険に関すること	1,465	998
福祉サービスに関すること	157	60
日常生活に関すること	356	407
高齢者虐待に関すること	261	57
権利擁護・成年後見に関すること	117	66
消費者被害に関すること	36	10
長洲町見守りネットワークに関すること	5	13

3 権利擁護事業

(1) 相談対応 (回数)

高齢者虐待	権利擁護・成年後見	消費者被害
261	117	36

(2) 研修会の開催

日付	内容	参加者数
R5年8月31日(木)	「高齢者における消費者被害の現状と早めの気づき・対応について」 講師：熊本県消費生活センター	23人

	相談員 野村 陽子氏	
R5年11月29日(水)	「消費者被害後のつなぎを学ぶ研修会」 講師：熊本県社会福祉士会 認定社会福祉士 柴藤 千子氏	17人

4 包括的・継続的支援事業

(1) ケアマネジャーの技術向上のための日常的個別支援

【支援内容】

支援内容	R5年度	R4年度	支援内容	R5年度	R4年度
ケアマネジメント	88	64	制度説明・確認	28	13
社会資源の紹介	20	20	研修・学習	0	1
主治医連携	5	3	個人の悩み	9	5
包括内連携	90	43	同行訪問	6	10
対人援助技術	6	11	その他	21	9

(2) 困難事例支援

困難事例地域ケア会議開催：1事例

(3) 介護支援専門員連絡会

日付	内容	参加者数
R6年3月22日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険報酬改定について ・介護保険第9期事業計画について ・包括支援センター事業について ・R6年度地域ケア会議について 	7人 (管理者のみ)

(4) 研修会

日付	内容	参加者数
R5年8月24日(木)	ケアマネジメント研修会 「住宅改修の考え方」 講師：(株)ともいき Labo 代表取締役 北尾昌平氏 (理学療法士)	25人

5 長洲町介護サービス事業者連絡協議会の事務局

日付	内容
6月22日(木)	総会 情報提供

	(1)「令和4年度介護保険事業 実績報告」福祉保健介護課介護保険係中山係長 (2)「通所型サービスC事業の紹介」 包括支援センター森川敬子
9月12日(火)	民生委員児童委員協議会定例会での情報交換会 テーマ「高齢者支援に関わる連携」 黒田会長・ケアマネ/計8名参加
11月2日(木)	研修会 「本人の意思を引き出す関わり方(自律支援)」 ～動き出しはご本人から 導入編～

その他：役員会3回

6 指定介護予防事業

(1) プラン作成件数 (単位：件)

年度	包括(単独)他	委託
R4年度	950	184
R5年度	1,051	245
増減	101	61

(2) 委託先の居宅介護支援事業所

町内 4カ所

町外 4カ所

7 認知症総合支援事業

(1) 認知症サポーター養成講座開催 (単位：人)

	期 日	対象者	参加人数
1	4月19日(水)	大明神 区住民	7
2	5月15日(月)	元気あっぷリーダー13期生	11
3	7月4日(火)	熊本中央信用金庫長洲支店及び 肥後銀行長洲支店職員	6
4	7月11日(火)	向野区ぽかぽかサロン参加者	17
5	7月18日(火)	六栄小学校6年生	39
6	7月23日(日)	認知症サポーターステップアップ講座	3
7	7月30日(日)	上沖洲区 住民	26
8	8月8日(火)	民生委員・児童委員	16
9	9月8日(金)	鷲巣区 茶話会サロン	10

10	9月23日(土)	長洲町住民	17
11	10月12日(木)	長洲町役場職員	19
12	10月15日(日)	赤田区 住民	18
13	10月23日(月)	元気あっぷリーダー14期生	7
14	11月16日(木)	腹赤小学校6年生	23
15	2月15日(木)	下東区 住民	15
16	3月12日(火)	平原区 住民	14
17	3月21日(木)	にじいろカフェ	33
18	3月23日(土)	デイサービス心の花 家族の会	5
合 計			286
R4年度実績		養成回数9回 養成数206人	

(2) 認知症サポーターステップアップ講座 (単位：人)

開催日	講 師	参加者
7月23日(日)	小川 知成 氏 (認知症介護指導者)	24

(3) 認知症カフェの開催の支援 (単位：人)

開催日	内 容	参加者
9月27日(水)	認知症カフェ情報交換会 【議題】 ・認知症ステップアップ講座報告 ・認知症カフェ活動内容の実施状況 ・認知症カフェ運営上の問題や課題について ・認知症カフェ運営における評価について	9

(4) 認知症の人に対する声かけ・対応模擬訓練の開催 (単位：人)

期 日	内 容	人数
6月11日(日)	認知症の人に対する声かけ・対応模擬訓練 in 古城	13
7月30日(日)	認知症の人に対する声かけ・対応模擬訓練 in 上沖洲	24
10月22日(日)	認知症の人に対する声かけ・対応模擬訓練 in 大明神	13

※前年度訓練箇所：3箇所 参加者数：134人

(5) チームオレンジ (アクティブチーム) 活動実績

期 日	活動先	ボランティア内容	人数
6月11日(日)	認知症の方に対する声掛け・対応模擬訓練 in 古城	受付、寸劇	4

7月30日(日)	認知症の方に対する声掛け・対応模擬訓練 in 上沖洲	受付、寸劇参加	5
10月22日(日)	認知症の方に対する声掛け・対応模擬訓練 in 大明神・レンジカフェ	受付、寸劇参加	5
1月18日(木)	にじいろカフェ	受付、参加	1
合計			15

(6) 認知症初期集中支援チーム

	新規相談数	訪問・対応回数	その他困難事例等
R5年度	4件	37回	17件(125回)
R4年度	7件	85回	

(7) 認知症家族の会「つどい」への参加

	参加者数	認知症地域支援推進員
6月17日(土)	11名	内1名
10月21日(土)	12名	内1名

*9月16日(土)：アルツハイマー月間として、玉名市のゆめタウンにおいて「認知症啓発キャンペーン2023 in くまもと街頭活動」に参加

(8) 「認知症安心ガイド」の啓発

配布先：模擬訓練参加者、個別認知症相談対応、認知症サポーター養成講座等

(9) キャラバンメイト支援

(単位：人)

日程	内容	参加者数
7月12日(水)	キャラバンメイト意見交換会 【議題】 ・認知症サポーター養成講座活動実績報告 ・認知症サポーター養成講座開催予定及び担当者の検討 ・キャラバンメイトとしての意見交換 等	11

8 地域ケア会議の開催

(1) 自立支援型地域ケア会議

- ・地域ケア会議構成員：地域リハ・薬剤師・保健師・管理栄養士・歯科衛生士・社協生活支援コーディネーター・主任ケアマネ・介護保険係・地域支援係
- ・実施数：21事例
- ・毎月第3(水)午後1時30分～午後3時00分(都合にて第4(水)へ変更あり)
- ・地域ケア会議後の専門職の自宅訪問数：2事例

(2) 住宅改修等点検事業

- ・対象：要支援認定者で介護保険の住宅改修費支給のサービス利用される際の、事前協議において、疾患の特徴や将来予測を踏まえ、適切な住宅改修になっているか

を、リハビリ職の視点で助言等を実施。必要時は、住宅改修の変更や福祉用具導入などを行う場合もある。

・点検事業のリハビリ職：ともいき Labo 代表取締役 北尾昌平氏（理学療法士）

・点検数：26 事例

9 介護予防ケアマネジメント事業

介護予防・日常生活支援総合事業におけるサービス利用者へ目標志向型のケアプラン作成を行いました。

(1) ケアプラン作成件数 (単位：件)

年度	包括	委託	合計
R4 年度	1,264	86	1,350
R5 年度	1,273	93	1,366
増減	9	7	16

(2) 委託先の居宅介護支援事業所

町内 3カ所

10 生活支援体制整備事業

(1) 介護予防リーダー養成事業

ア 元気あっぷリーダー養成講座

講師：株式会社ともいき Labo 代表取締役 北尾 昌平 氏（理学療法士）

期	期日	会場	参加人数
13 期生	4 月 3 日(月)～5 月 22 日(月)全 8 回	町民研修センター	12 人
14 期生	9 月 4 日(月)～11 月 6 日(月)全 8 回	町民研修センター	8 人

イ 元気あっぷリーダーのフォローアップ研修 (単位：人)

区分	期日	内容	参加者数 /対象者数
第 1 回	5 月 11 日(木)	「体操の基本的動作の確認」(体操の注意点)	37/91
第 2 回	7 月 6 日(木)	「今聞きたい! 転倒・骨折予防について」	48/95
第 3 回	9 月 21 日(木)	「元気あっぷ体操パワーあっぷバージョンの習得」	50/95
第 4 回	11 月 16 日(木)	「元気あっぷリーダー意見交換会」	55/102
第 5 回	令和 6 年 2 月 29 日(木)	「体操効果のマナビ直し」	42/102

ウ 元気あっぷ体操教室開催会場、回数及び参加者延べ人数・リーダー活動状況

(ア) 元気あっぷ体操教室開催会場：合計 26 会場 (内、塩屋区が休止中)

校区	会場
長洲	あおぞら荘 (東荒神区)、磯の館、新山区集会所、長洲町中央公民館、

	町民研修センター、出町区集会所、はっとり荘（下東区）、ふれあい松原有明先成荘（下本区）、きずなの家（大明神区）
清 里	駅通り区生涯学習センター、建浜区公民館
腹 赤	上沖洲区公民館、清源寺区公民館、腹赤区公民館、腹赤新町区学習センター 平原区学習センター
六 栄	赤崎区公民館、古城区学習センター、塩屋区公民館（令和3年9月から休止中） 高田区公民館、永方公民館、宮崎区ふれあい公民館、鷺巣公民館、赤田区公民館 向野区公民館

※新規立上げ会場：赤田区公民館（令和5年4月14日から開始）

向野区公民館（令和6年3月19日から開始）

(イ) 開催回数及び参加者延べ人数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催回数	84	86	85	77	67	76	83	77	70	66	76	85
参加人数	636	609	624	515	422	571	596	578	518	508	556	654
年間合計	開催回数 932回 参加人数 6,787人											

(ウ) 元気あっぷリーダー登録者数 102人 元気あっぷリーダー活動者数 88人

エ 脳力あっぷリーダー養成講座

講師：株式会社ともいき Labo 代表取締役 北尾 昌平 氏（理学療法士）

期 生	期 日	会 場	参加人数
4期生	5月29日(木)から6月26日(木)全5回	げんきの館	11人

オ 脳力あっぷリーダーフォローアップ研修（会場：げんきの館）（単位：人）

区 分	期 日	内 容	参加者数 /対象者数
第1回	5月25日(木)	「脳力あっぷプログラム」の振り返り学習	18/33
第2回	令和6年 3月28日(木)	「脳力あっぷプログラム」の振り返り学習	19/45

カ 脳力あっぷ教室の開催

様々な脳トレーニングを継続して行う脳力あっぷ教室を開催しました。講師、脳力あっぷリーダーが参加者を支援しながら、認知症予防プログラムに取り組みました。

教室終了後は、げんきの館の一般介護予防教室への参加の呼びかけたほか、MCI及び認知症の疑いがある方5人に向けては、通所型サービスAや通所型サービスCの勧奨と繋ぎを行いました。

(ア) 参加者数：14人 延べ人数：173人

(イ) 開催期間：令和5年7月3日(月)～令和6年1月29日(月)計24回開催

(2) 協議体の開催

地域ケア会議等において抽出された地域課題を解決する場として、町第一層協議体を開催し、地域課題の解決に向けて取り組みました。

ア 町第一層協議体の開催（定例開催）

- ・参加者：行政、社協、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター
- ・開催日：毎月第3（水）
- ・開催数：年間12回開催

イ ICTを活用した買い物支援の取り組み

介護予防拠点施設の参加者（計 360 人）に対して買い物支援に関するアンケートを実施。

アンケート結果を基に、地域密着型スーパーであるユーマートトクナガに買い物支援についての協力を依頼しました。

その後、町地域支援係及び保健センターとも連携を図りながら、介護予防拠点施設の ICT 環境を活用した弁当及び日用品の配達を伴う買い物支援の方法について準備を進めました。

ウ 病気や疾患に至る前にリスクや危険を認識できる体制づくり

長洲町における地域ケア会議での地域課題として、「住民が病気や疾患に至る前にリスクや危険を認識できる体制づくり」が複数回に渡って挙がっており、疾患予防や、生活習慣の改善、重度化予防の重要性を住民が認識できる取組みを実施しました。具体的には、包括支援センターへ健康講話依頼があった向野区と連携し、介護予防拠点施設である公民館で住民に向けた健康講話をモデル地区として定期的で開催しました。講師は、地域包括支援センター長及び専門職に依頼し、様々な講話を実施しました。

(モデル地区：向野区 ぽかぽかサロン)

(単位：人)

期 日	内 容	参加者
7月4日(火)	「血圧の話をしましょう！」 講師：地域包括支援センター 森川敬子	11
8月1日(火)	「熱中症予防と運動」 講師：地域包括支援センター 森川敬子	12
9月5日(火)	閉じこもり予防「きょうようときょういく」 講師：地域包括支援センター 森川敬子	12
10月3日(火)	「65歳から始める運動実践」 講師：株式会社ともいき Labo 代表取締役 北尾昌平 氏	16
11月7日(火)	「転倒・骨折予防のための知識」 講師：株式会社ともいき Labo 代表取締役 北尾昌平 氏	26
12月5日(火)	「いきいき肺活～健康寿命を延ばしましょう」 講師：有明地域リハビリテーション広域支援センター 理学療法士 宮本省吾 氏	17
令和6年 1月9日(火)	「冬場の運動の注意点」 講師：株式会社ともいき Labo 代表取締役 北尾昌平 氏	20
令和6年 2月6日(火)	人生100年時代「今から始める認知症対策！」 講師：地域包括支援センター 森川敬子	21

11 一般高齢者予防事業

(1) 一般高齢者への介護予防教室の開催

開催延べ回数	参加者延べ人数
217回	2,168人

*新規教室：パソコン入門講座、おいしい和菓子の作り方教室（年4回定期開催化）

(2) 認知症カフェ「にじいろカフェ」の開催（奇数月第3木曜日）

認知症サポーター（チームオレンジ）及びボランティアの協力の下、認知症の方やそのご家族、地域住民などが集まり、介護の悩みや役立つ情報交換ができる場として認知症カフェ「にじいろカフェ」を開催しました。

ア 参加者数：94人 ボランティア数：11人 合計105人

イ 開催内容

(単位：人)

期 日	内 容	参加者	ボランティア
5月18日(木)	認知症予防プログラムを体験しよう ～脳を活性化させよう～	19	0
7月20日(木)	パッククッキング体験 ～防災の意識を持とう！～	16	2
9月21日(木)	シニア世代のメイクアップとマッサージ ～お肌のお手入れを学ぼう～	13	2
11月16日(木)	小物づくり体験 ～身近な物で作るクリスマスリース～	7	0
令和6年 1月18日(木)	ハーモニー長洲「冬の童謡・唱歌メドレー」	15	2
令和6年 3月21日(木)	認知症サポーター養成講座 ～認知症について学びを深めよう	24	5

(3) ICT活用によるライブ配信及びオンデマンド配信

ア ライブ配信「膝と腰のげんき教室」オンライン講座

げんきの館と5カ所の介護予防拠点施設をオンラインでつないで、専門職による介護予防に役立つ知識を学べる機会を作り、介護予防活動の周知・啓発を行いました。

講師：株式会社ともいき Labo 代表取締役 北尾 昌平 氏（理学療法士）（単位：人）

期 日	内 容	参加者数					合 計
		向野	腹 赤 新町	建浜	中町	折地	
令和6年 3月5日(火)	膝と腰の痛み軽減・予防のポイントとは	23	10	14	4	14	65

イ オンデマンド配信「シニアのためのヨガ教室（椅子に座ってできるヨガ）」

一般介護予防教室「シニアのためのヨガ教室」を自宅等で実施できるよう配信用に内容を改変し、ビデオを撮影・編集し、長洲町YouTubeチャンネルに掲載しました。

内容：「椅子に座ってできるヨガ」（代謝アップ編、骨盤調整編、脚のむくみ解消編）

講師：ヨガインストラクター 藤本 喜美 氏

12 通所型サービスA事業

介護予防・日常生活支援総合事業における通所型サービスA事業を実施しました。

(1) 対象：65歳以上の事業対象者又は要支援1・2認定者で、進行性疾患や認知症のない方

(2) 時間：週1回

(1日コース)午前9時00分から午後3時00分

(午前コース)午前9時00分から午後12時00分

(午後コース)午後1時00分から午後3時00分

(3) 定員：20人

(4) 職員：介護福祉士、看護職、健康運動指導士

(5) 内容

ア 評価：運動器測定、認知症簡易テスト

イ 集団体操：元気あっぷ体操、口腔体操

ウ 個別プログラム：筋力アップ、バランスアップ、健康指導

エ 健康の自己管理の促し：日々の健康チェックや活動の習慣化を支援

オ 修了後の支援：地域活動や一般介護予防教室への案内と参加のつなぎ

※通所型サービスA事業 年間利用状況

(単位：人)

月	開所 日数	実利用者	(内訳)		新規者	延利用者	1日 平均
			要支援 1・2 認定者	基本 チェックリスト 該当者			
4月	20日	88	34	54	4	313	15.6
5月	23日	88	35	53	5	343	14.9
6月	22日	91	36	55	2	360	16.3
7月	21日	89	36	53	6	333	15.8
8月	22日	90	36	54	5	340	15.4
9月	21日	93	36	57	3	358	17.0
10月	22日	97	39	58	3	383	17.4
11月	22日	99	41	58	0	354	16.0
12月	20日	99	41	58	4	332	16.6
1月	20日	92	37	55	2	313	15.6
2月	21日	88	38	50	2	328	15.6
3月	21日	92	39	53	6	330	15.7
年間	255日				42	4,087	16.0

・年間利用実人数：136人

・年間新規契約者：42人

・中止者：21人

・死亡：1人

・体調不良：2人

・自己都合：3人

・通所C移行：1人

・介護認定、申請：11人

・入院長期化：1人

・県外移住：1人

・介護事業所移行：1人

・修了者：27人

・地域活動(継続)：15人

・一般介護予防教室(新規)：2人

・元気あっぷリーダー(新規)：3人

・地域活動(再開)：1人

・通所C移行：3人

・セルフケア(ジムなど)：3人

13 通所型サービスC事業

介護予防・日常生活支援総合事業における通所型サービスC事業を実施しました。

(1) 対象：65歳以上の事業対象者又は要支援1・2認定者で概ね85歳までの方

(2) 期間：毎週(火)午後1時30分から3時30分で6か月間

(3) 定員：18人

(4) 専門職：理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士、看護職、健康運動指導士

(5) 内容

ア 評価(新規・修了前/2回)

・運動器測定

・栄養評価(栄養バランス、体組成計)

・口腔評価(嚥下、舌の動き)

イ 集団体操

・元気あっぷ体操

- ウ 個別プログラム
 - ・筋力アップ
 - ・バランスアップ
 - ・運動指導
 - ・栄養指導
 - ・口腔指導
- エ 健康の自己管理の促し
 - ・日々の健康チェックや活動の習慣化を支援
- オ 修了後の支援
 - ・地域活動や一般介護予防教室への案内と参加のつなぎ

(6) 評価会議

- ア 評価会議構成員
 - 理学療法士・管理栄養士・歯科衛生士・通所職員・生活支援コーディネーター
 - ・担当ケアマネジャー
- イ ファシリテーター
 - ・包括（司会と記録2名）
- ウ 開催時期（1利用者に対し、2回開催）
 - ・新規利用時：目標の共有、評価結果の共有、提供するプログラムの共有等
 - ・修了前：プログラム提供後の評価、修了後のつなぎ先の確認とつなぎ方への助言等
- エ 評価内容
 - ・体力測定
 - ・長谷川式簡易知能評価スケール
 - ・体組成データ
 - ・各専門職評価（理学療法士・管理栄養士・歯科衛生士）
 - ・健康チェック数値と元気カレンダー活用状況等

※通所型サービスC事業 年間利用状況 (単位：人)

月	開所日数	実利用者	(内 訳)		新規者	延利用者	一日平均
			要支援1・2認定者	基本チェックリスト該当者			
4月	4日	16	1	15	4	51	12.7
5月	5日	15	1	14	1	67	13.4
6月	4日	15	2	13	5	52	13.0
7月	4日	14	2	12	2	49	12.2
8月	5日	11	2	9	1	36	7.2
9月	4日	18	4	14	6	60	15.0
10月	5日	16	2	14	4	71	14.2
11月	4日	14	1	13	0	52	13.0
12月	4日	13	2	11	2	46	11.5

1月	4日	17	4	13	6	53	13.3
2月	4日	19	6	13	4	70	17.5
3月	4日	18	4	14	3	64	16.0
年間	51日	49			38	671	13.1

- ・年間利用実人数：49人
- ・年間新規契約者：38人
- ・中止者：6人
 - ・自己都合 2人
 - ・入院 1人
 - ・体調不良 1人
 - ・外来RH 1人
- ・修了者：27人
 - 改善 2人（当初目標を上回る状態改善）
 - ・利用後から一般介護予防教室へ参加 1人
 - ・利用後から地域活動再開 1人
 - 維持 25人（当初目標を達成できた）
 - ・通所A利用 8人
 - ・地域活動・一般介護予防教室継続 10人
 - ・仕事の継続 1人
 - ・セルフケア（継続）6人